

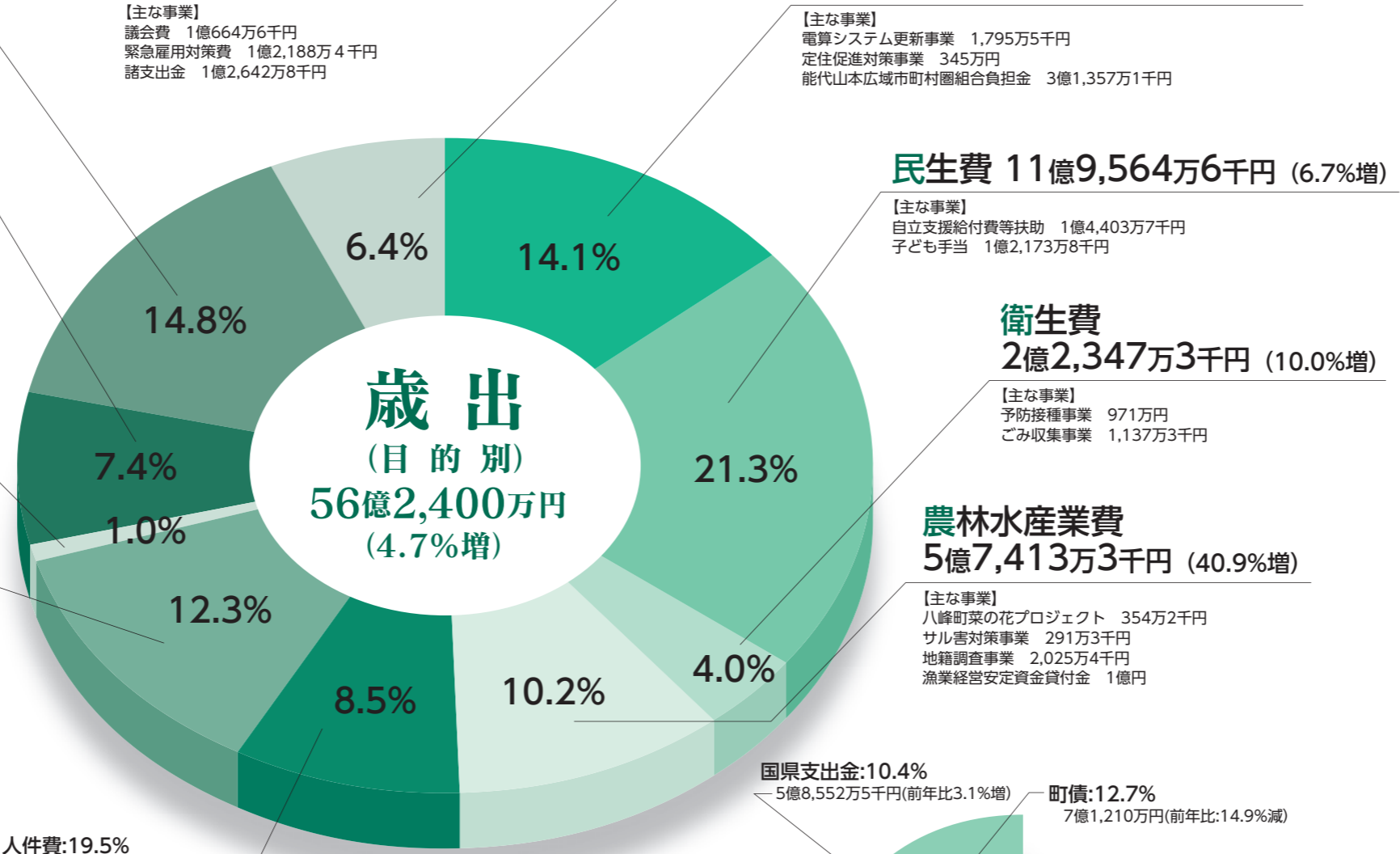
八峰町予算概要をお知らせします

一般会計予算は56億2,400万円

今年度の一般会計予算は総額56億2,400万円で、当初予算としては4年ぶりに増額となりました。

今年度の予算編成にあたっては、地方財政を取り巻く厳しい状況を想定し、自主財源の確保や地方債の選択・抑制による地方債残高の圧縮努力など健全財政の更なる推進に努めながら、地域経済を支える地場産業の振興と地域活力の源となる雇用の確保や創出など町民生活向上の諸課題に留意しました。

歳出 (目的別) 56億2,400万円 (4.7%増)



総務費 7億9,279万2千円 (5.5%減)

【主な事業】
 電算システム更新事業 1,795万5千円
 定住促進対策事業 345万円
 能代山本広域市町村圏組合負担金 3億1,357万1千円

民生費 11億9,564万6千円 (6.7%増)

【主な事業】
 自立支援給付費等扶助 1億4,403万7千円
 子ども手当 1億2,173万8千円

衛生費 2億2,347万3千円 (10.0%増)

【主な事業】
 予防接種事業 971万円
 ごみ収集事業 1,137万3千円

農林水産業費 5億7,413万3千円 (40.9%増)

【主な事業】
 八峰町菜の花プロジェクト 354万2千円
 サル害対策事業 291万3千円
 地籍調査事業 2,025万4千円
 漁業経営安定資金貸付金 1億円

公債費 8億3,182万7千円 (4.6%増)

公債費とは町債などの返済金のことです。

教育費 4億1,578万8千円 (2.3%減)

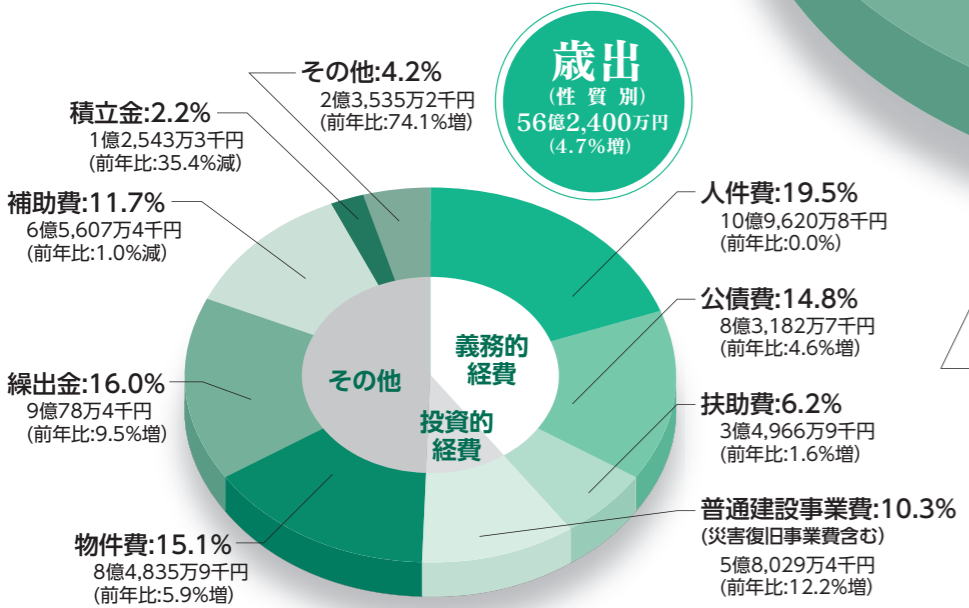
【主な事業】
 スクールバス委託料 3,739万5千円
 学力フォローアップスクール事業 251万7千円
 教育ICTサポート 421万4千円

消防費 5,797万円 (0.1%減)

【主な事業】
 消防施設整備 1,581万3千円

土木費 6億8,988万2千円 (9.8%増)

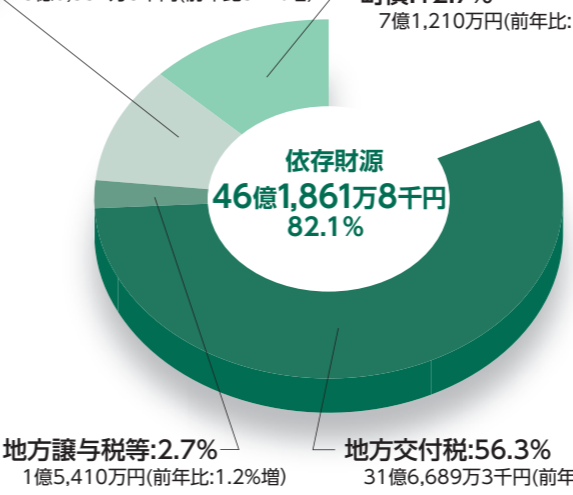
【主な事業】
 町道改良関係 1億3,200万円
 住宅リフォーム緊急支援事業 1,000万円



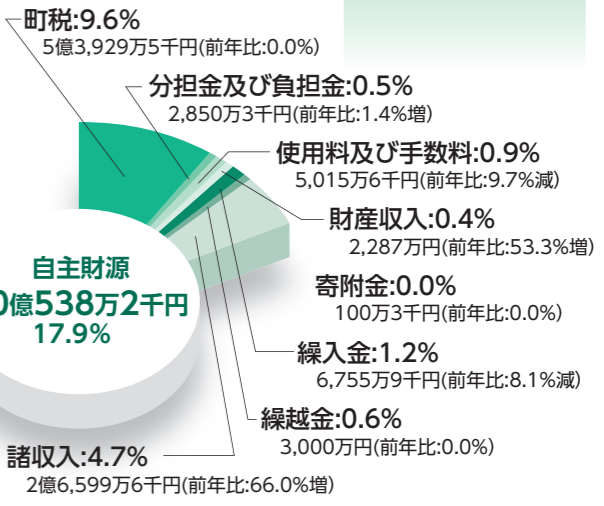
商工費 4億8,027万1千円 (2.3%増)

【主な事業】
 ポンポコ山公園整備事業 2億2,481万2千円
 プレミアム付商品券発行事業 580万円

依存財源 46億1,861万8千円 (82.1%)



歳入 56億2,400万円 (4.7%増)



各特別会計の予算額 (単位: 千、%)

会計別	平成23年度	平成22年度	前年比
国民健康保険	1,162,541	1,111,599	4.6
老人保健	0	165	▲100.0
介護保険事業	997,397	876,650	13.8
後期高齢者医療	78,861	84,640	▲6.8
沢目財産区	4,389	2,629	66.9
簡易水道事業	428,091	415,380	3.1
公共下水道事業	389,969	381,032	2.3
農業集落排水事業	80,683	165,970	▲51.4
漁業集落排水事業	49,980	42,909	16.5
合併処理浄化槽事業	17,984	15,957	12.7
町営診療所	74,733	77,119	▲3.1
合計	3,284,628	3,174,050	3.5

平成23年度 特別会計予算

町には一般会計とは別に、10の特別会計があります。平成23年度の予算総額は3億8,462万8千円で前年度の当初予算と比較する3.5%の増となっています。

【注1】自主財源とは町が自主的に収入しうる財源をいい、地方税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄入金、繰入金、繰越金、諸収入がこれに該当します。

【注2】依存財源とは国や県から交付を受けたり、町債として町が借り入れるお金です。

【注3】歳入の内訳は、自主財源(注1)の柱である町税は5億3,929万5千円で前年度並となっています。

【注4】歳入の内訳は、自主財源(注1)の柱である町税は5億3,929万5千円で前年度並となっています。

【注5】歳入の内訳は、自主財源(注1)の柱である町税は5億3,929万5千円で前年度並となっています。

【注6】歳入の内訳は、自主財源(注1)の柱である町税は5億3,929万5千円で前年度並となっています。